

軽金属溶接協会シンポジウム 「極限に挑むアルミニウムろう付技術」

一般社団法人 軽金属溶接協会（低温接合委員会）

開催趣旨

アルミニウムろう付は様々な環境で使用される熱交換器類に多用されており、我が国最大のろう付産業に成長しています。その背景には小型軽量化、高信頼性化などを筆頭とするユーザの厳しい要求に応じてきた日本の極めて高度な材料・プロセス・設備の開発技術があります。

現在、環境対応などでこれらの要求はさらに厳しくなっており、極薄、長期信頼性、省エネルギーなどアルミニウムろう付技術は極限といえるところまでたどり着いた感があります。

本シンポジウムではこれまで大きな進化を遂げてきたアルミニウムろう付技術のさらなる発展に向けて一層進展しつつある最先端の状況を材料・製品・設備などの観点から紹介します。本シンポジウムが世界的にも高い信頼をおかれている日本のアルミニウムろう付技術のさらなる発展に寄与できることを期待します。

主 催：一般社団法人 軽金属溶接協会

協 賛：(一社)日本アルミニウム協会，(一社)軽金属学会，(一社)日本溶接協会
(一社)溶接学会，産報出版(株)（順不同）

日 時：2019年3月7日(木) 10:00～16:50

場 所：溶接会館ホール（2階）定員80名
東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

参 加 費：一般18,000円，主催・協賛団体会員13,000円（テキスト代，消費税含む）
・申込締切日を過ぎてのキャンセルについては、返金は出来ません。

申込方法：下記の申込書をご利用いただくか、或いは申込書の①～⑦の内容が判るように記載していただき、郵便、FAX 又は E-mail にて下記申込先にお送りください。
(申込受付後、受講カードと請求書を送付いたします。)

申込締切：2018年2月22日(金) 但し定員数に達し次第、締切ります。

申 込 先：〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館6階
一般社団法人 軽金属溶接協会 シンポジウム担当
FAX：03-3864-8707，TEL：03-3863-5545，E-mail：jlwa@nifty.com

振 込 先：・みずほ銀行上野支店 (普通) 1257823
・三菱 UFJ 銀行秋葉原駅前支店 (普通) 3921538
・三井住友銀行浅草橋支店 (普通) 639981
口座名義：一般社団法人軽金属溶接協会

低温接合技術シンポジウム（2019年3月7日）参加申込書

①氏名 (連名記載可)	(連名記載の場合は代表(連絡先)のお名前前に○印をつけてください。)	人数	人
②会社/団体	会社・団体名/所属部署	・一般 ・協賛団体 ・主催団体	
③連絡先住所	〒		
④TEL	-	-	⑤FAX
⑥E-mail			
⑦支払方法	・銀行振込 (銀行)・現金書留	支 払 予 定 日	年 月 日 頃

プログラム

時間	題目	講演者	
10:00~10:05	開会挨拶（低温接合委員会委員長 高山善匡）		
【午前の部】		司会 高山善匡（宇都宮大学）	
10:05~11:00	ここまで進化した最近の自動車用熱交換器と薄肉軽量化	(株)デンソー	長谷川恵津夫
11:00~11:55	業務用空調へのアルミニウム熱交換器の適用とその将来性	ダイキン工業(株)	坂巻 智彦
昼食休憩（11:55~13:10）			
【午後の部1】		司会 下坂大輔（日本軽金属(株)）	
13:10~13:50	低温工業用アルミニウム合金製大型プレートフィン熱交換器について	住友精密工業(株)	逢坂 幸久
13:50~14:30	高効率・極低酸素雰囲気ろう付炉	関東冶金工業(株)	神田 輝一
14:30~15:10	ろう材を使用しない新ろう付方法 MONOBRAZE™	(株)UACJ	黒崎 友仁
休憩（15:10~15:25）			
【午後の部2】		司会 鶴野招弘（(株)神戸製鋼所）	
15:25~16:05	Nocolok ZnとNocolok Liの混合による耐食性向上	日本ソルベイ(株)	ジェロームユッソフ
16:05~16:45	アルミニウム製熱交換器の腐食と防食～最新技術動向～	三菱アルミニウム(株)	岩尾 祥平
16:45~16:50	閉会挨拶（大阪大学 竹本 正）		

・プログラム内容は一部変更になる場合がございます。



溶接会館

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地（(一社)軽金属溶接協会、TEL：03-3863-5545）

〈交通〉JR 山手線/京浜東北線/総武線：秋葉原駅下車徒歩約10分

JR 総武線：浅草橋駅下車徒歩約8分

東京メトロ日比谷線：秋葉原駅下車徒歩約10分